



江戸川区立葛西第二中学校 学校だより

芙蓉

令和6年7月11日発行
第12号「2年移動教室号」
発行人 校長 植木 清

教育目標

- ・自ら進んで学ぶ生徒になろう
- ・健康でたくましい生徒になろう

- ・あたたかい豊かな心の生徒になろう

2年生移動教室

7月3日（水）から5日（金）までの3日間、2年生の移動教室を新潟県南魚沼市で実施しました。実行委員長が「絶対に成功させよう」と出発式で全体に呼びかけ、東京を出発しました。

1日目のメインの活動として、1時間ほどの「ものづくり体験」をたくみの里で行いました。生徒たちは真剣な表情で、それぞれが希望した体験場所で作品作りに取り組んでいました。サンドブラストでの彫刻、お面、石の筆入れなど、短時間ではありましたが、自分たちの手で何かを作り上げていく楽しさを感じている様子が見受けられました。また、夕食後に予定されていたキャンプファイヤーは、突然の悪天候に見舞われ、中止となってしまいました。それでも、ホテル内での自由時間を楽しむ姿が印象的でした。



2日目は、班ごとに分かれて農業体験等を行いました。朝、農家の方々が迎えに来てくださり、それぞれの班が夏野菜の収穫や畑を耕す作業、雑草を抜く作業に挑戦しました。生徒たちは初めての体験に戸惑いながらも、次第に楽しさを見だし、笑顔で取り組んでいました。特に、収穫を体験できた班は、収穫した野菜などを誇らしげに見せてくれました。

最終日の3日目の午前中も、農家の方々と一緒に農業体験を続けました。生徒たちは疲れを見せながらも最後まで一生懸命に取り組み、その頑張る姿に農家の方々も感心しておられました。その後、昼には全員が集まり、農家の方々との「お別れ式」を通し、充実した時間を惜しみました。

出発式で実行委員長が目標とした「成功」には、いろいろな意味があると思います。私たち教員としては、この移動教室を通じて、生徒たちが農業の大変さや楽しさを実感し、また班活動の中で協力やコミュニケーションの重要性を学ぶことができたため「成功」だと考えております。ただ、生徒一人一人の思いは異なるかもしれません。これからの学校生活の中で、見いだした課題を是非解決できるように取り組んでもらいたいと思います。学んだことをこれからの学校生活や3年生の「修学旅行」で活かして行ってほしいと願っております。（文責：副校長 田村 充）



第五葛西小学校ふれあいコンサート 迫力ある演奏と心温まる合唱

6月22日(土)に第五葛西小学校の土曜授業の一環として、「第五葛西小学校ふれあいコンサート」が開かれました。本校の吹奏楽部が招待していただき、参加しました。これは、小中連携教育の1つでもあります。吹奏楽部員の人数は多くありませんが、迫力ある素晴らしい演奏でした。1年生だけの演奏では入部してたった2か月でこれだけの演奏ができるのかと驚かされました。演奏中、上級生が期待と心配の表情で見守っている姿が印象的でした。演奏だけでなく、楽器紹介・中学校生活の紹介もありました。本校の吹奏楽部の演奏は大変素晴らしかったです。最後は、第五葛西小6年生が心温まる合唱「翼をください」を披露してくれました。心が和(なご)む音楽交流会となりました。吹奏楽部員の皆さん、ありがとうございました。今回の演奏を聴いて、7月31日(水)に開かれる東京都中学校吹奏楽コンクールがとても楽しみにになりました。



ゼロ 自転車盗0作戦 ボランティアの皆さん ありがとうございました



6月22日(土)、葛西地区自転車盗0作戦が行われました。これは、犯罪の抑止と区民の皆様の防犯意識の向上、青少年の規範意識の徹底と健全な育成を図ることを目的に、学校・地域・警察・江戸川区が協働して、平成18年より行っている活動です。葛西警察管内の犯罪件数は、東京都の中でも大変多いそうです。その中で一番多いのが自転車盗難です。当日は、西葛西中学校の校庭に本校生徒のほか、葛西中、葛西三中、南葛西中、南葛西二中、西葛西中、東葛西中、清新一中、清新一中の生徒がボランティアとして参加しました。参加してくれたボランティアの皆さん、暑い中本当にありがとうございました。「参加したいけど、部活動の大会で参加できない。」と言っていた生徒もいました。今後もボランティア活動にご協力をお願いします。

栄光を讃えて

☆ 卓球部 江戸川区立中学校夏季総合体育大会

男子シングル 原 瑠来 第3位(都大会出場)

西澤 直希 第9位(都大会出場)

女子シングル 原 來愛 第9位(都大会出場)

男子団体 第3位(都大会出場)

☆ 野球部 江戸川区立中学校夏季総合体育大会 第3位

※ 敬称は省略させて頂きました。